大田区

大田区は、23区最大の面積を有し、崖線の緑、多摩川や呑川などの河川及び臨海部など、“みどり”と“みず”に触れ合うことができる地域特性を持っています。
また、公園内に古墳のある“多摩川台公園”や東京都指定名勝である“洗足池公園”など、特色ある公園を楽しむことができる区です。

「大田区緑の基本計画グリーンプランおおた」によるみどりのまちづくりの推進

大田区では、「大田区緑の基本計画グリーンプランおおた」を令和5年3月に改定し、みどりを増やし、保全する取組に加え、今あるみどりを更新・活用していく「質」に関する取組を推進していきます。
また、改定にあたり、重点的な取組のひとつに「大田区グリーンインフラ事業計画の推進」を位置づけ、持続可能なみどりのまちづくりを目指します。

大田区グリーンインフラ事業計画の推進

図　グリーンインフラ導入イメージ

【主な効果】
・暑熱環境の緩和
・雨水貯留による内水氾濫の抑制
・自然環境の保全
・地域の魅力向上

グリーンインフラの取組方針として、【防災・減災】【環境】【地域振興】の3つの視点で、みどりのまちづくりの課題解決を目指します。
事業計画では、地域特性や課題を踏まえた目標・指標を設定し、計画的・効果的にグリーンインフラの取組を推進していきます。

グリーンインフラ推進方針

防災・減災
❶ 内水氾濫による浸水防止、外水による河川氾濫を防止する雨水流出抑制のための、公園・緑地、道路空間における雨水貯留・浸透機能の確保

環境
❶ 市街地における屋外での快適な活動を行うことのできるみどりを活かした暑熱環境の緩和
❷ 豊かな生態系の保全・育成する拠点となるみどりの確保、拠点となるみどりをつなぐみどりのネットワーク形成
❸ 居心地のよい都市空間を形成するみどりの創出

地域振興
❶ 都市拠点における公民連携によるにぎわい形成に寄与するみどりの創出
❷ 駅をはじめとする交通結節点でのゲート空間としての魅力、観光拠点としての風格を高めるみどりの創出による街の付加価値の向上
❸ 区民にとっての憩いと交流の場となる公民連携による快適なオープンスペースの形成と維持管理

自然観察路の整備 ～身近な自然を探しに行こう～

大田区では、自然環境を観察するのに適した5つのモデルルートを設定し、現地に案内板を設置しています。

区民協働調査、調査情報の提供 ～パンフレットの制作～

区民協働による自然調査を実施し、区民が身近に親しめるよう、各種パンフレットを制作し、配布しています。

自然観察会

区内初の東京都指定名勝である洗足池公園でのバードウォッチングの様子。
毎年多くの参加者でにぎわいます。

問合せ先: 大田区まちづくり推進部都市計画課
☎03-5744-1333
環境清掃部環境対策課
☎03-5744-1365